



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、一人ひとりを尊重し、互いに認め合えるまちを目指します。
2. それぞれが持つ能力や価値観、ライフスタイルなどの違いを認め合うとともに、多様な働き方への理解を促進し、ワーク・ライフ・バランスに配慮した環境の整備につとめます。
3. さまざまな機会を通じて、多様性を生かした誰もが暮らしやすい地域づくりへの意識啓発をすすめるとともに、あらゆる分野において広い視野を持ち、新たな価値を創出できる人材を育成する事でダイバーシティ社会の実現を目指します。

令和 6 年 9 月 1 日

坂東市長 木村 敏文